

第2回鳥取県留学生交流推進会議次第

日 時 平成24年2月16日(木) 14時00分～15時30分

場 所 鳥取大学共通教育棟第1会議室(3F)

議 題

1. 平成23年度鳥取県留学生交流推進会議事業実施について……………資料1, 別冊
2. 平成24年度鳥取県留学生交流推進会議事業について……………資料2
3. 鳥取県留学生交流推進会議に関する申し合わせの改正について……………資料3
4. その他

報 告

1. 県内外国人留学生の受入状況等について……………資料4
2. 留学生交流総合推進会議について……………資料5
3. その他

※参考資料

1. 鳥取県留学生交流推進会議委員名簿……………資料6
2. 国際交流事業一覧……………資料7
3. 鳥取県における留学生支援事業一覧……………資料8
4. 鳥取県留学生交流推進会議要項……………資料9
5. 学術交流協定締結校一覧……………資料10

鳥取県留学生交流推進会議出席者

1	鳥取大学	学長	能勢 隆之
2	鳥取大学	副学長・国際交流センター長	若 良二
3	鳥取大学	学長顧問	岩崎 正美
4	鳥取大学	国際交流センター副センター長	谷守 正寛
5	鳥取環境大学	キャリア支援課	三宅 将史
6	鳥取短期大学	国際交流委員長	前田 夏樹
7	米子工業高等専門学校	留学生指導教員代表	村側 博康
8	鳥取県	文化観光局交流推進課課長	門脇 誠司
9	鳥取県教育委員会	指導主事	三谷 徳彦
10	鳥取市	企画調整課都市交流係長	植田 光一
11	倉吉市	観光交流課 課長補佐	美舩 誠
12	米子市	市民自治推進課国際交流室長	鈴木 充
13	鳥取県町村会	会長・日南町長	増原 聡
14	鳥取県商工会議所連合会	支援・交流課長	青木 博之
15	鳥取県農業協同組合中央会	会長	高見 俊雄
16	鳥取ロータリークラブ	会長	甲斐 英則
17	鳥取中央ロータリークラブ	国際奉仕委員長	熊田 一隆
18	倉吉ロータリークラブ	国際奉仕委員長	森 和美
19	鳥取中央ライオンズクラブ	第三副会長	西川 正克
20	鳥取中央ライオンズクラブ	国際社会奉仕委員長	上山 隆寿
21	鳥取砂丘ライオンズクラブ	国際・社会奉仕・Ye副委員長	手島 鉄桜
22	鳥取県国際交流財団	常務理事	山下 俊一
23	コントリビューションの会	代表	米本ゆかり
24	コントリビューションの会	智頭町観光協会事務局長	大坪 義道
25	新日本海新聞社	編集制作局次長	宇田川 清

	機関・団体名	職 名	氏 名
1	鳥取大学	国際交流センター副センター長	竹田 洋志
2	鳥取大学	国際交流センター准教授	崎原 麗霞
3	鳥取大学	国際交流センター准教授	グラシエラ クラビオト
4	鳥取大学	国際交流センター講師	御館久里恵
5	鳥取大学	国際交流センター講師	ダニャチェウ アキログ
6	鳥取大学	研究・国際協力部次長	瀬戸川 浩
7	鳥取大学	国際交流課長	濱崎 洋子
8	鳥取大学	国際交流課国際交流係長	霜村 康雄
9	鳥取大学	国際交流課学生交流係長	竹内 美保
10	鳥取大学	国際交流課学生交流係	田中 敬子

第1回鳥取県留学生交流推進会議 議事要旨

日 時 平成23年6月9日(木) 14時30分～15時45分

場 所 鳥取大学共通教育棟第1会議室

出席者	鳥取大学	能勢 隆之 学長
	鳥取大学	若 良二 副学長・国際交流センター長
	鳥取大学	谷守 正寛 准教授・国際交流センター副センター長
	鳥取大学	岩崎 正美 学長顧問
	鳥取環境大学	三宅 将史 キャリア支援課主事
	鳥取短期大学	前田 夏樹 国際交流委員長
	米子工業高等専門学校	松原 孝史 教務主事
	広島入国管理局境港出張所	坂上 勝廣 所長
	鳥取県教育委員会	中林 直樹 指導主事
	鳥取市	国森 洋 企画調整課長
	鳥取県経済同友会	会見 博範 会長
	鳥取県経営者協会	宮城 定幸 専務理事
	鳥取ロータリークラブ	西田 良平 国際奉仕委員会 次期副委員長
	鳥取北ロータリークラブ	田邊 賢二 国際奉仕委員長
	鳥取中央ロータリークラブ	熊田 一隆 国際奉仕委員長
	鳥取いなばライオンズクラブ	山口 英晃 青少年指導委員長
	鳥取砂丘ライオンズクラブ	岸田 安雄 会長
	タイム(とっとり国際交流連絡会)	ケイツ佳寿子 会長
	鳥取県国際交流財団	山下 俊一 常務理事
	新日本海新聞社	倉繁 淳志 編集制作局次長
	日本海テレビジョン放送	四宮 昭彦 常務取締役 編成営業局長

陪 席	鳥取大学国際交流センター	竹田 洋志 准教授
	〃 〃	崎原 麗霞 准教授
	〃 〃	ダニャチュエウ アキログ 講師
	〃 研究・国際協力部	瀬戸川 浩 研究・国際協力部次長
	〃 〃	濱崎 洋子 国際交流課長
	〃 〃	霜村 康雄 国際交流課国際交流係長
	〃 〃	竹内 美保 国際交流課学生交流係長
	〃 〃	大塚 卓弥 国際交流課主任

開会にあたり能勢鳥取大学長より挨拶があった。

会議に先立ち、若議長から、本会議については、鳥取県留学生等交流推進協議会の参加団体・機関へ、再度参加の意思を確認して、新たに第1回鳥取県留学生交流推進会議として発足したもので、今後、留学生交流をさらに活性化していきたい旨発言があった。

また、従前の要項により、構成員以外の者として、前運営委員会委員の岩崎学長顧問を出席させた旨提案があり、了解を得た。

続いて、出席者の自己紹介を行った。

議 事

1. 鳥取県留学生交流推進会議要項の制定について

若議長から、鳥取県留学生交流推進会議要項について審議願いたい旨提案及び資料1に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

2. 鳥取県留学生交流推進会議に関する申し合わせの制定について

若議長から、鳥取県留学生交流推進会議に関する申し合わせの制定について審議願いたい旨提案及び資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

なお、若議長から、今後は本会議への入退会届をホームページ上でダウンロードできるようにし、留学生交流について意欲を持った団体等も加え、さらに本会議の活性化を図りたい旨発言があった。

報 告

1. 県内外国人留学生の受入状況について

各大学から資料3に基づき、留学生の受け入れ状況の説明があった。説明者は以下のとおり。

鳥取環境大学－三宅キャリア支援課主事

鳥取短期大学－前田国際交流委員長

米子工業高等専門学校－松原教務主事

鳥取大学－谷守国際交流センター副センター長

2. 平成23年度鳥取大学留学生交流推進会議事業実施について

谷守国際交流センター副センター長から、資料4に基づき、財団法人中島記念国際交流財団助成による留学生地域交流事業に申請していた「留学生による農繁期農作業ボランティア」が、採択され、既に2回の活動を実施した旨報告があった。また、今後の活動予定は、実施スケジュールのとおりとなっているが、事業について、参加、支援などの協力をお願いできる機関・団体があれば、鳥取大学まで連絡頂きたい旨依頼があった。

3. その他

谷守国際交流センター副センター長から、資料6に基づき、鳥取大学国際交流センター主催の短期日本語・日本文化研修プログラムにおいて、ホストファミリーを募集しており、資料では募集締め切りを6月10日としているが、17日まで延長するので、各機関・団体等にも持ち帰り、広く呼びかけてほしい旨依頼があった。

23年度鳥取県留学生交流推進会議活動報告

(財団法人中島記念国際交流財団助成平成23年度留学生地域交流事業採択)

1. 事業名 留学生による農繁期農作業ボランティア活動

2. 事業の趣旨

少子高齢化が急激に進展する鳥取県では、基幹産業である農業を支える農業従事者の高齢化と農繁期の人手不足が深刻な社会問題となっている。一方、鳥取県内の高等教育機関で学ぶ留学生は、「食の都」、「食の安心と安全」を誇る鳥取県の農業に対し、関心が強く、農業体験の希望も多くある。本事業は、農繁期を中心に、留学生による農業支援を鳥取県内で実施し、留学生と農業従事者及び地域住民との相互理解を深めようとするものである。

3. 事業の具体的な内容

鳥取県の農業特産品を中心に、農繁期に農業従事者の指導の下、協働で農作業を行う。梨については、小袋かけ作業、ラッキョウ・白ネギについては、除草作業等を行う一方、山あげ作業、牧草の収穫、牛舎の世話、「耕地放棄地を活用した米づくり」を国際交流、国際理解教育として活用している智頭町の田植え、収穫にも参加するなど、農業支援ボランティア活動による地域住民との幅広い国際交流活動を通して相互理解を深める。

4. 実施スケジュール

- ①5月21日にかけて梨の袋かけ作業に留学生15名
- ②5月28日智頭町「ケニアにお米を送る」活動に係る田植作業に留学生10名
- ③7月3日シンピジウムの山あげ作業(河原町)に留学生9名
- ④9月17日智頭町「ケニアにお米を送る」稲刈り作業に留学生16名、日本人学生3名
- ⑤9月28日智頭町「ケニアにお米を送る」稲刈り・運搬・乾燥作業に留学生4名、日本人学生1名
- ⑥10月23日 白ネギの除草作業(鳥取市)に留学生12名
- ⑦11月26日柿の収穫作業(八頭町)・砂丘温泉体験に留学生12名
- ⑧平成24年1月28日～29日(大山町)山羊の世話・除雪作業・砂丘温泉体験に留学生18名
- ⑨平成24年2月報告書作成

※作業時間は土曜日か日曜日朝10:00頃～16:00頃実施

5. 参加者

留学生 延べ97名

引率 延べ15名

日本人学生 延べ4名

地域住民(農家等) 延べ30名

合計 146名

平成24年度鳥取県留学生交流推進会議事業について

1. 事業名 留学生による農作業ボランティア活動

2. 事業の趣旨

少子高齢化が急激に進展する鳥取県では、基幹産業である農業を支える農業従事者の高齢化と農繁期の人手不足が深刻な社会問題となっている。一方、鳥取県内の高等教育機関で学ぶ留学生は、「食の都」、「食の安心と安全」を誇る鳥取県の農業に対し、関心が強く、農業体験の希望も多くある。本事業は、留学生による農作業支援を鳥取県内で実施し、留学生と農業従事者及び地域住民との相互理解を深めようとするものである。

3. 事業の具体的な内容

鳥取県の農業特産品を中心に、農業従事者の指導の下、協働で農作業を行う。梨については、小袋かけ作業、「耕地放棄地を活用した米づくり」を国際交流、国際理解教育として活用している智頭町の田植え、収穫にも参加するなど、農作業支援ボランティア活動による地域住民との幅広い国際交流活動を通して相互理解を深める。

4. 実施スケジュール

- ① 5月10日～30日にかけて梨の袋かけ作業に20名前後派遣(一つの畑に4名体制)
 - ② 6月頃智頭町「ケニアにお米を送る」活動に係る田植作業に20名前後
 - ③ 9月頃智頭町「ケニアにお米を送る」収穫に留学生20名前後を派遣
 - ④ 10月頃大山町山羊の世話・羊舎清掃作業に留学生20名前後派遣
 - ⑤ 11月に大山町芝生生産農家における除草作業に留学生20名前後派遣
- ※①～③作業時間は土曜日か日曜日朝10:00～16:00実施予定
※④、⑤作業時間は土曜日か日曜日朝10:00～18:00実施予定

鳥取県留學生交流推進会議に関する申し合わせ新旧対照表 (案)

新	旧
<p>○推進会議の組織と運営</p> <p>(1) 会議は年1～2回の開催とする。</p> <p>(2) 会費は徴収しない。</p> <p>(3) 推進会議の行う活動に係る費用は、構成団体と協力のうえその都度検討する。</p> <p>(4) <u>推進会議に構成員が出席できない場合は、代理者が出席する。</u></p> <p>○入・退会について</p> <p>入・退会を希望する機関・団体等は、別紙様式により、入・退会を希望する日の2週間前までに会長に届け出を行い、県内の高等教育機関の委員の同意を得て、会長が承認する。</p> <p><u>なお、会議に2年間出席がない機関・団体については、意思確認のうえ、退会手続きを行う。</u></p> <p>附 則 この申し合わせは、平成23年6月9日から施行する</p> <p>附 則 この申し合わせは、平成24年2月16日から施行し、平成24年4月1日から適用する。</p>	<p>○推進会議の組織と運営</p> <p>(1) 会議は年1～2回の開催とする。</p> <p>(2) 会費は徴収しない。</p> <p>(3) 推進会議の行う活動に係る費用は、構成団体と協力のうえその都度検討する。</p> <p>○入・退会について</p> <p>入・退会を希望する機関・団体等は、別紙様式により、入・退会を希望する日の2週間前までに会長に届け出を行い、県内の高等教育機関の委員の同意を得て、会長が承認する。</p>

鳥取県内高等教育機関の外国人留学生の受入状況

1 外国人留学生受入状況

(平成23年11月1日現在)

区分	鳥取大学		鳥取環境大学	鳥取短期大学	米子工業高等専門学校	計
	鳥取地区	米子地区				
国費	27	3			4	34
県費	1					1
私費	マレーシア政府派遣	4			7	11
	私費	135	4	2	2	143
計	167	7	2	2	11	189

区分	国籍	鳥取大学		鳥取環境大学	鳥取短期大学	米子工業高等専門学校	計		
		鳥取地区	米子地区						
国籍別 内訳	アジア	中国	78	4	2	1		85	
		韓国	37					37	
		マレーシア	7				7	14	
		インドネシア		1				1	2
		フィリピン	1						1
		スリランカ						1	1
		タイ	4						4
		ベトナム	5						5
		バングラデシュ	2	1					3
		ネパール							
		パキスタン	2						2
		台湾	4						4
		モルディブ	3					1	4
	ラオス	1					1	2	
	中東	オマーン							
		エジプト	5					5	
		エチオピア	3					3	
		スーダン	4					4	
		ナイジェリア							
		ギニア	2					2	
		マラウイ	1					1	
		ウガンダ	1					1	
	北米	シシパル	2					2	
		ケニア							
		カナダ	2					2	
	中南米	コロンビア							
		ブラジル	1					1	
	欧州	ギリシャ		1				1	
		スイス				1		1	
		ハンガリー	1					1	
ロシア		1					1		
計		167	7	2	2	11	189		

2 外国人留学生宿舍入居状況

(平成23年11月1日現在)

区分	種別		一般学生寮 国際交流館	公営住宅	民間下宿 アパート	合計
	国 政 府 派	費 遣 費 私				
鳥取大学	国 政 府 派	費 遣 費 私	4	12	14	30
	国 政 府 派	費 遣 費 私			4	4
	国 政 府 派	費 遣 費 私			1	1
	計		66	20	53	139
	計		70	32	72	174
鳥取環境大学	国 政 府 派	費 遣 費 私				0
	国 政 府 派	費 遣 費 私				0
	国 政 府 派	費 遣 費 私		1	1	2
	計		0	1	1	2
鳥取短期大学	国 政 府 派	費 遣 費 私				0
	国 政 府 派	費 遣 費 私				0
	国 政 府 派	費 遣 費 私			2	2
	計		0	0	2	2
米子工業高等専門学校	国 政 府 派	費 遣 費 私	4			4
	国 政 府 派	費 遣 費 私	7			7
	国 政 府 派	費 遣 費 私				0
	計		11	0	0	11
合計	国 政 府 派	費 遣 費 私	8	12	14	34
	国 政 府 派	費 遣 費 私	7	0	4	11
	国 政 府 派	費 遣 費 私	0	0	1	1
	計		66	21	56	143
	計		81	33	75	189

3 外国人留学生数の推移

(平成23年11月1日現在)

区 分	鳥取大学	鳥取環境大学	鳥取短期大学	米子工業高等専門学校	計
昭和59年	10				10
60年	8				8
61年	14		1	3	18
62年	26		1	5	32
63年	39		1	7	47
平成元年	46		4	5	55
2年	56		4	5	65
3年	55		4	5	64
4年	67		4	7	78
5年	94		6	9	109
6年	99		4	10	113
7年	123		5	9	137
8年	129		5	6	140
9年	127		6	3	136
10年	139		9	4	152
11年	139		5	7	151
12年	136		5	9	150
13年	148	1	14	6	169
14年	150	1	16	6	173
15年	158	1	9	7	175
16年	160	1	6	7	174
17年	165		2	7	174
18年	173		1	6	180
19年	165	1	2	7	175
20年	156		1	6	163
21年	152	1	2	6	161
22年	173	1	2	7	183
23年	174	2	2	11	189

事務連絡
平成23年12月22日各地域留学生交流推進会議
主幹大学等 事務担当者 殿文部科学省高等教育局
学生・留学生課留学生交流室

平成23年度「留学生交流総合推進会議」の開催について

平素より、留学生交流に御尽力いただき誠にありがとうございます。

このたび、文部科学省では、地域における交流や在籍管理、就職など社会における留学生受入れの推進のため、有識者、企業、学校、留学生支援団体（NPO、ボランティア団体）、留学生等の関係者による協議や情報交換を行う全国レベルの「留学生交流総合推進会議」を開催いたします。

ついては、留学生支援に携われておられる方々に御参加いただきますよう、御案内申し上げます。

平成24年1月4日（水）よりインターネット申込受付を開始しますので、奮ってお申し込みください。

また、ポスター及びチラシを送付しますので、関係部署及び関係諸団体に対する周知をお願いします。

御多用中恐縮ですが、何卒よろしく申し上げます。

記

1. 会議名称 平成23年度留学生交流総合推進会議
2. 日時 平成24年2月3日（金）10:00～
3. 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
4. 内容(予定) 別紙をご覧ください
5. 参加申込み方法
ホームページ「URL: <http://www.toiwase.info/ryugaku/>」から
参加申込フォームを入力の上、指示に従って送信。
* 申込期間 平成24年1月4日(水)10:00～1月24日(火)18:00
※上記申込期間に関わらず、定員500名が充足された時点で申込終了となります。
6. お問い合わせ 株式会社フォンテック
TEL: 03-6272-5045
E-mail: ryugaku@toiwase.info
担当: 留学生交流総合推進会議運営事務局

【本件担当】

学生・留学生課 留学生交流室 留学交流支援係（堀内、藤原）
TEL 03-5253-4111（内線3028） FAX 03-6734-3394
メール ryuugaku@mext.go.jp



日本留学推進のナショナルブランド「日本留学イメージロゴ」です。
使用については、文科省HPを御覧ください。

◎日本留学イメージロゴの使用のガイドライン

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/21/05/attach/1268646.htm

平成23年度 留学生交流総合推進会議プログラム

9:30 ~ 10:00	受付
10:00 ~ 10:10	開会挨拶 (文部科学省)
10:10 ~ 11:00	基調講演 白井 克彦 (早稲田大学学事顧問/放送大学学園理事長)
11:00 ~ 11:20	留学体験談 曹 慧娟 (東北大学大学院 環境科学研究科 環境・エネルギー経済学分野)
	(休憩)
13:00 ~ 15:00	分科会
	(休憩)
15:40 ~ 16:50	全体会 (分科会報告) 総括: 伊東 祐郎 (東京外国語大学留学生日本語教育センター長)
16:50 ~ 17:00	閉会挨拶 (文部科学省)

(分科会)

分科会	第1分科会	第2分科会	第3分科会	第4分科会
テ ー マ	留学生への日本語教育	留学生への生活支援	留学生への就職支援	留学生への安全対策
コーディネーター	◇伊東 祐郎 (東京外国語大学留学生日本語教育センター長)	◇服部 誠 (一橋大学国際化推進本部総括ディレクター)	◇廣瀬 幸夫 (東京工業大学留学生センター教授)	◇松田 陽子 (兵庫県立大学経済学部教授)
パネリスト	・安藤 敏毅 ((独) 国際交流基金日本語教育支援部長) ・武田 哲一 (全国専修学校各種学校総連合会留学生委員長)	・佐野 秀雄 (福岡県留学生サポートセンター事務局次長) ・甲本 達也 (NPO法人国際下宿屋理事長)	・小平 達也 ((株) ジェイエーエス代表取締役社長) ・キニマーン カモンオーン ((株) サンライズ ガンダム事業部)	・池野 健一 (NPO法人海外留学生安全対策協議会理事長) ・マクマイケル ウィリアム (福島大学特任専門員 (国際交流担当) (兼) 学生課副課長)

名 簿

鳥取県留学生交流推進会議委員

2012.2月現在

機関・団体名	役職	氏名	機関・団体名	役職	氏名
【高等教育機関等】			米子南ロータリークラブ	会 長	鈴 木 信
鳥 取 大 学	学 長	能 勢 隆 之	境 港 ロータリークラブ	会 長	庄 司 尚 史
鳥 取 環 境 大 学	学 長	古 澤 巖	鳥 取 ライオンズクラブ	会 長	福 田 健 治
鳥 取 短 期 大 学	学 長	山 田 修 平	鳥 取 中 央 ライオンズクラブ	会 長	吉 田 勇
米 子 工 業 高 等 専 門 学 校	校 長	齊 藤 正 美	鳥 取 い な ば ライオンズクラブ	会 長	永 美 一 雄
【国の機関及び地方公共団体】			鳥 取 久 松 ライオンズクラブ	会 長	上 杉 榮 一
広 島 入 国 管 理 局 境 港 出 張 所	所 長	坂 上 勝 廣	鳥 取 砂 丘 ライオンズクラブ	会 長	谷 本 一 武
鳥 取 県	知 事	平 井 伸 治	鳥 取 千 代 ライオンズクラブ	会 長	林 正 人
鳥 取 県 教 育 委 員 会	教 育 長	横 濱 純 一	倉 吉 ライオンズクラブ	事 業 委 員 長	中 井 修 二 郎
鳥 取 市	市 長	竹 内 功	倉 吉 打 吹 ライオンズクラブ	会 長	安 藤 充 勉
倉 吉 市	市 長	石 田 耕 太 郎	倉 吉 グレート ライオンズクラブ	会 長	南 章 彦
米 子 市	市 長	野 坂 康 夫	国 際 ソ ロ プ チ ミ ス ト 鳥 取	会 長	小 谷 悦 子
境 港 市	市 長	中 村 勝 治	国 際 ソ ロ プ チ ミ ス ト 倉 吉	会 長	河 野 忍
鳥 取 県 町 村 会	町 村 長 代 表 (日 南 町 長)	増 原 聡	国 際 ソ ロ プ チ ミ ス ト 米 子	会 長	灘 尾 亜 紀 子
智 頭 町	町 長	寺 谷 誠 一 郎	鳥 取 ユ ネ ス コ 協 会	会 長	田 中 勢 一 郎
【経済団体】			タ イ ム (と っ と り 国 際 交 流 連 絡 会)	会 長	ケ イ ツ 佳 寿 子
鳥 取 県 商 工 会 議 所 連 合 会	会 長	清 水 昭 允	鳥 取 県 国 際 交 流 財 団	理 事 長	能 勢 隆 之
鳥 取 県 中 小 企 業 団 体 中 央 会	会 長	常 田 禮 孝	コ ン ト リ ビ ュ ー シ ョ ン の 会	代 表	米 本 ゆ か り
鳥 取 県 経 済 同 友 会	代 表 幹 事	盛 田 榮 一	【報道機関】		
鳥 取 県 経 営 者 協 会	会 長	宮 崎 正 彦	朝 日 新 聞 鳥 取 総 局	総 局 長	西 出 光
倉 吉 青 年 会 議 所	理 事 長	松 井 啓 介	毎 日 新 聞 鳥 取 支 局	支 局 長	濱 田 俊 宏
米 子 青 年 会 議 所	理 事 長	中 井 真 太	読 売 新 聞 鳥 取 支 局	支 局 長	但 見 易 史
東 伯 青 年 会 議 所	理 事 長	岡 崎 博 紀	新 日 本 海 新 聞 社	編 集 制 作 局 長	宇 田 川 清
鳥 取 県 農 業 協 同 組 合 中 央 会	会 長	高 見 俊 雄	山 陰 中 央 新 報 社 鳥 取 総 局	総 局 長	安 井 徹 仁
【留学生・国際交流団体】			日 本 放 送 協 会 鳥 取 放 送 局	局 長	羽 原 順 司
鳥 取 ロータリークラブ	会 長	甲 斐 英 則	日 本 海 テ レ ビ ジ ョ ン 放 送	代 表 取 締 役 社 長	藤 川 昭 夫
鳥 取 北 ロータリークラブ	国 際 奉 仕 委 員 長	福 石 幸 市	山 陰 中 央 テ レ ビ 鳥 取 支 社	支 社 長	岡 本 隆 志
鳥 取 西 ロータリークラブ	会 長	森 本 和 夫			
鳥 取 中 央 ロータリークラブ	会 長	松 下 光 昭			
倉 吉 ロータリークラブ	国 際 奉 仕 委 員 長	森 和 美			
米 子 ロータリークラブ	会 長	稲 田 泰 博			
米 子 東 ロータリークラブ	会 長	尾 沢 三 夫			

年 月 日	事 業	主 催 者	参加留学生	対象 高等教育機関	活 動 内 容
2011. 8. 19	小学生と英語でもの作り	鳥取大学工学部	14	鳥取大学	小学生と一の化学実験や、ものづくり
2011. 11. 6	食育と国際交流	社団法人鳥取法人会		鳥取大学	それぞれの国の伝統的食べ物の出店・アトラクション参加。
随時	社会人講師	鳥取商業高等学校	3	鳥取大学	鳥取商業高校の生徒と英語でコミュニケーションなど
2011. 9. 5/7	明治大学地域連携プログラム	明治大学	16	鳥取大学	明治大学留学生との交流・鹿野での伝統文化体験
2011. 9. 26	岩美町中秋節（日中友好）	岩美役場	25	鳥取大学	日中友好のための中秋節に参加し、交流する。
2011. 10. 7	留学生との英語を使ったコミュニケーション活動	若桜町立若桜小学校	10	鳥取大学	5, 6年生が鳥取大学の構内で留学生に英語で話しかける。
2011. 10. 23	農作業ボランティア活動（長ネギ畑除草）	留学生交流推進会議	13	鳥取大学	長ネギ農家（北村）の収穫・草取りを手伝う。
2011. 11. 3	日中友好の集い	岩美役場	31	鳥取大学	日中友好のために参加し、交流する。
2011. 11. 13	国際交流フォーラム	明るい社会づくり運動鳥取市協議会	32	鳥取大学	地域のひととともに料理を作るなどして交流。
2011. 11. 27	マンガ文化講演会	マンガ寺子屋実行委員会等	7	鳥取大学	青山剛昌ふるさと館等を見学後、プロの漫画家の講演を聴く。
2011. 11. 26	農作業ボランティア活動（柿の収穫）	留学生交流推進会議	13	鳥取大学	柿の収穫を手伝う。（八頭郡）
2011. 11. 26/27 2011. 12. 3/4	観光地調査	鳥取県	6	鳥取大学	鳥取県内の観光地を回り、外国人観光客受入れのためのアドバイスをを行う。
2011. 12. 4	着物着付け教室	和想館	5	鳥取大学	本格的な着物の着付けを習う。
2011. 12. 16	クリスマス家族会	鳥取西ロータリークラブ	4	鳥取大学	台湾の学生と鳥取西ロータリークラブ会員との交流。

平成23年度国際交流事業一覧

年 月 日	事 業	主 催 者	参加留学生	対象 高等教育機 関	活 動 内 容
2011. 4. 7-2012. 3. 23	英語教育助手	鳥取市教育センター	10	鳥取大学	鳥取市内の小学校で英語教育の補助をする。
2011. 4. 2-2012. 3. 31	ツアーガイド補助	とっとり梨の花温泉郷 広域観光協議会・鳥取 中部観光サポートセン ター	6	鳥取大学	韓国ドラマ鳥取中部地域 ロケ地巡りバスツアーの ガイド補助（一人につき 月2回程度）
2011. 4. 16/6. 16	鳥取大学美化活動	尚徳会	41	鳥取大学	尚徳会（鳥取大学教育学 部同窓会）と花壇の整理 /球根・苗植
2011. 5. 21	農作業ボランティア活動 （梨の小袋掛け）	留学生交流推進会議	16	鳥取大学	梨農家を手伝い梨の袋掛 けをする。
2011. 5. 28/9. 17/9. 2 8	農作業ボランティア活動 （田植え、稲刈り）	留学生交流推進会議	延べ32	鳥取大学	アフリカの孤児院に送る お米の田植え、稲刈り、 運搬・乾燥
2011. 6. 5	砂丘清掃作業	中国人留学生学友会 国際交流センター		鳥取大学	中国人留学生とともに、 鳥取砂丘の清掃を行う。
2011. 6. 14-8. 14	鳥取しゃんしゃん 一斉傘踊り	鳥取市	40	鳥取大学	8/14開催のしゃんしゃん 傘踊りに参加、及び、傘 踊りの1週間に2度の練 習
2011. 6. 21	出前授業	若桜町立若桜小学校	3	鳥取大学	ゲーム、出身国紹介など を通して、全校児童と交 流する。
2011. 6. 23	出前授業	智頭町立山形小学校	6	鳥取大学	ゲーム、出身国紹介など を通して、全校児童と交 流する。
2011. 7. 3	農作業ボランティア活動 （洋蘭運搬）	留学生交流推進会議	11	鳥取大学	洋蘭運搬作業
2011. 7. 6	ゆかた着付け教室	鳥取中央ロータリーク ラブ	30	鳥取大学	浴衣の着付けを習う。笹 飾り、盆踊り。
2011. 7. 20/21	通訳	鳥取大学附属小学校	3	鳥取大学	韓国姉妹校からの訪問者 と附属小職員間の通訳
2011. 7. 27	まつり	米原大日堂	10	鳥取大学	ダンス、歌などのアトラ クションに参加
2011. 8. 5	納涼家族会	鳥取中央ロータリーク ラブ	6	鳥取大学	鳥取中央ロータリークラ ブの会員との会食

平成23年度国際交流事業一覧

年 月 日	事 業	主 催 者	参加留学生	対象 高等教育機関	活 動 内 容
2011. 12. 13	出前事業	智頭町立山郷小学校		鳥取大学	日本の文化、外国の文化を紹介し合う。挨拶、ゲームなどを通じて英語でのコミュニケーションを図る。
2011. 12. 23	クリスマス家族例会	鳥取中央ロータリークラブ	6	鳥取大学	鳥取中央ロータリークラブの会員との交流。
2012. 1. 22	国際交流会	鳥取千代ライオンズクラブ	20	鳥取大学	地域住民と留学生とが料理づくり、餅つきをして交流。
2012. 1. 10-13	通訳	農協観光	1	鳥取大学	韓国からの観光客の鳥取観光通訳
2012. 1. 28/29	農作業ボランティア活動 (山羊の世話、除雪)	留学生交流推進会議	18	鳥取大学	大山町の牧場で山羊の世話、除雪など農村体験を行う。

鳥取県における留学生支援事業一覧

事業	主催者	支援内容
住居費支援	鳥取中央ロータリークラブ	5人に月額5,000円の住居費を支援
ロータリー米山記念奨学生事業	各担当ロータリークラブ	奨学金支給
留学生奨学金贈与	鳥取大学	月額2万円の奨学金を1年間10人に支給 月額3万円の奨学金を6月間5人に支給
留学生奨学金贈与	鳥取県国際交流財団	月額2万円の奨学金を1年間10人に支給
自転車贈与(4月・10月)	鳥取市国際交流プラザ	(タイム:自転車提供に協力)
生活物資贈与(4月・10月)	タイム(とっとり国際交流連絡会)	留学生バザーにより生活物資の無料提供
教育振興会基金	倉吉地区ロータリークラブ	月額2万円の奨学金を鳥取短期大学留学生2人に支給

鳥取県留学生交流推進会議活動

年月日	事項	内容
23.5.21	農繁期農作業ボランティア活動	梨の小袋掛け作業
23.5.28	農繁期農作業ボランティア活動	「ケニアにお米を送る活動」に係る田植え作業
23.6.9	第1回推進会議	鳥取県留学生等交流推進協議会要項の改正等
23.7.3	農繁期農作業ボランティア活動	シンピジウムの山あげ作業
23.9.17	農繁期農作業ボランティア活動	「ケニアにお米を送る活動」に係る稲刈り作業
23.9.28	農繁期農作業ボランティア活動	「ケニアにお米を送る活動」に係る稲刈り等作業
23.10.23	農繁期農作業ボランティア活動	白ネギの除草作業
23.11.26	農繁期農作業ボランティア活動	柿の収穫作業・砂丘温泉体験
24.1.28-29	農繁期農作業ボランティア活動	山羊の世話・除雪作業・砂丘温泉体験
24.2.16	第2回推進会議	平成24年度の事業計画等についての協議

鳥取県留学生交流推進会議要項

【主旨】

第1 鳥取県内の高等教育機関における外国人留学生(以下「留学生」という。)の円滑な受入れと地域社会と連携した国際交流活動の推進を図るため、鳥取県留学生交流推進会議(以下「推進会議」という。)を置く。

【運営方針】

第2 推進会議は、前条の目的を達成するため、次に掲げる方針を基に運営する。

- (1) 推進会議は各団体から提供のあった交流活動情報を基に、留学生との国際交流事業の情報発信の場として機能させるとともに、国際交流事業を実施する。
- (2) 事業は、各団体の活動情報を基に、実施する。
- (3) 活動内容は、地域に密着した特色あるものとする。
- (4) 推進会議についての情報は、推進会議のホームページで公開する。

<http://www.ciatu.tottori-u.ac.jp/jpn/sanddune/index.html>

【構成員】

第3 推進会議は、次に掲げる者をもって構成する。

- (1) 鳥取大学長
- (2) 鳥取大学国際交流センター長
- (3) 鳥取県内の高等教育機関及び推進会議の主旨に賛同する各種団体の長から推薦された者 各1名
- (4) その他会長が必要と認めた者

【会長】

第4 推進会議に会長を置き、鳥取大学長をもって充てる。

2 会長は、推進会議を召集する。

【議長】

第5 推進会議に議長を置き、鳥取大学国際交流センター長をもって充てる。

【構成員以外の者の出席】

第6 会長が必要と認めたときは、構成員以外の者を推進会議に出席させることができる。

【事務】

第7 推進会議の事務は、鳥取大学研究・国際協力部国際交流課において行う。

【雑則】

第8 この要項に定めるもののほか、推進会議の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要項は、平成23年6月9日から施行する。

学術交流協定校一覽

学術交流協定締結校数：87機関（29の国・地域）

資料 10

大学間協定締結校（26の国・地域 75機関）

平成23年12月1日現在

	国名・地域名	機関名
アジア (49)	大韓民国 (10)	忠南大学校
		嶺南大学校
		韓国海洋大学校
		釜山大学校
		延原大学校
		釜川教育大学校
		涇陵原州大学校
		建国大学校
		国立獣医科学検疫院
		南陽大学校
	中華人民共和国 (25)	河北医科大学
		中国科学院寒区旱区環境と生態研究所
		内蒙古農業大学
		西安科技大学
		内蒙古師範大学
		青島大学
		北京林業大学
		東北大学
		中国科学院水利部水土保持研究所
		中国科学院遺伝及び发育生物学研究所農業資源研究センター
		東北農業大学
		中国農業大学
		広西医科大学
		新疆農業大学
		北京師範大学
		河北大学
中国科学院上海技術物理研究所		
中国農業科学院農業環境及び可持続発展研究所		
内蒙古大学		
上海海洋大学		
上海市農業科学院食用菌研究所		
中国農業科学院農業資源及び農業区画研究所		
中国林業科学研究院		
遼寧大学		
吉林大学		
台湾 (1)	銘伝大学	
モンゴル国 (4)	モンゴル国立農業大学	
	モンゴル科学アカデミー生物学研究所	
	モンゴル気象水文研究所	
	モンゴル商業貿易大学	
フィリピン共和国 (1)	森林生産物開発研究所	
シンガポール共和国 (1)	シンガポール国立化学工学研究所	
インドネシア共和国 (2)	セララサ・マラッカ大学	
	ボネネ・ネグロ大学	
タイ王国 (2)	カセサート大学	
	シンケン大学	
ベトナム社会主義共和国 (3)	国立自然科学技術センター重熱帯生物研究所	
	フック大学	
	フエ大学	
北米 (5)	アメリカ合衆国 (4)	ネバダ大学リノ校
		コロラド州立大学
カリフォルニア大学デービス校		
カリフォルニア大学バークレー校		
	カナダ (1)	ウニヴァーシティ・オブ・サスカトゥーン
ヨーロッパ (3)	スウェーデン王国 (1)	カールスタット大学
	スペイン王国 (1)	バレンシア大学
	イタリア共和国 (1)	地中海農業学研究所
中南米 (8)	メキシコ合衆国 (3)	国立自治大学
		メキシコ北部生物学研究センター
		国立農牧林業研究所
	ブラジル連邦共和国 (3)	連邦半乾燥地大学
	アマゾン国立研究所	
	アマゾンカカオ大学	
	エルサルバドル共和国 (1)	国立農牧林業技術センター
	エクアドル (1)	沿岸工科大学
中東 (3)	イスラエル国 (1)	ヘブライ大学農業食料環境科学部
	トルコ共和国 (1)	ムスタファ・ケマル大学
	シリア・アラブ共和国 (1)	国際乾燥地農業研究センター
		スーダン共和国 (2)
アフリカ (7)		ハルツーム大学
	エジプト・アラブ共和国 (1)	国立水研究センター
	チュニジア共和国 (2)	乾燥地域研究所
		国立農業研究所
	エチオピア連邦民主共和国 (1)	バハルダール大学
	ケニア共和国 (1)	ケニア農業大学

部局間協定締結校（8ヶ国12機関）

	国名	機関名
アジア (8)	大韓民国(2)	延世大学校原州医科大学 忠北大学校工学部
	中華人民共和国(1)	大連理工大学 機械工程学院
	タイ王国(3)	チュラロンコン大学獣医学部 チュラロンコン大学工学部 タイ国立ナノテクノロジーセンター
	インドネシア共和国(1)	バンドン工科大学リモートセンシングセンター
ヨーロッパ (4)	フランス共和国(2)	ブルゴーニュ大学 AGRO SUP DIJON校 グルノーブル第三大学想像性研究所
	フィンランド共和国(1)	フィンランド国立技術研究所
	イギリス(1)	アストン大学工学応用科学部
北米(1)	アメリカ合衆国(1)	バーモント大学医学部

※ 網掛け部は、学生交流に関する覚書締結機関